



芦高 Times

AUSS: Ashiya Upper Secondary School

平成27年度 第7号 11月号
発行/県立芦屋高等学校
芦屋市宮川町6番3号

叫んだ! 跳んだ! 走った! ~ 体育祭 ~

10月9日(金)に行われた体育祭は、自治会執行部のメンバーが7月から準備に入り、運動部・文化部が協力して成功に導きました。1年次生は「自治会の先輩方、準備本当にありがとうございました」と感謝の気持ちを述べていました。

全校で競った縄跳び競技ではクラス全員が最後まで懸命にリズムを合わせて飛びました。3年次生は今年が最後ということもあって、一生懸命さが伝わってきました。ハラハラドキドキの騎馬戦を見て、「先輩の学年種目はどれも迫力があつた」との感想が寄せられました。



台湾新北市立三重高級中学校と交流

10月20日(火)、台湾から新北市立三重高級中学校の生徒・職員27名が来校しました。到着後、あしかび会館で本校生とバディ(2人で1組になる)を組み、一緒に食事した後、歓迎レセプションを行い、6時間目はバディの授業に参加しました。「三重高の生徒は一生懸命に慣れない日本語で話してくれ、英語も混ぜながらコミュニケーションできたので良かったです。」という生徒の感想もありました。

放課後は体育館で生徒交流を行いました。書道部によるパフォーマンス、ギター研究部の演奏、両校生徒代表の挨拶、プレゼンによる両校の学校紹介など楽しい時間を過ごしました。記念品の交換の後、記念撮影を行い、弓道部やラグビー部の活動を見学しました。なお、三重高級中学校には、11月に2年次生が修学旅行で訪問し、交流します。



女子バスケットボール部 ~BEAT HORNETS~



チーム目標は、近畿大会出場です。《良い選手である前に良い生徒である》ことを合い言葉にバスケットを通じて人間的に成長する部活として活動しています。今年の成績は、新人戦ベスト32、阪神大会ベスト3、旧第一学区大会優勝などがあります。心がけていることは、切り替え・集中力・自主性の育成です。日々の学校生活を大切にコツコツ積み重ねる事を意識しています。

どのチームにも負けたくない『一体感』を武器に、笑顔を大切に取り組んでいます。中学生の練習見学・合同練習なども随時受け付けています。希望がありましたら、芦屋高校(0797-32-2325)女子バスケット部顧問までご連絡下さい。



学校設定科目 「日本の文化」紹介

「日本の文化」の授業では、弓道、茶道、華道、能・狂言、囲碁、連歌、書道など、それぞれの専門家を招き、体験を通じて伝統文化の良さを発見し、今日における意味を考えます。11月は狂言の月。講師には大蔵流狂言師善竹隆司先生をお招きしました。狂言「盆山」を取り上げ、実演の鑑賞と台本読み合わせののち、狂言の所作・演技の稽古に入りました。最後に稽古の成果を確認しました。

酒を飲む、大声で笑う・泣く、刀で斬りかかる、猿になったり犬になったりと、狂言特有の所作や演出にとまどいながらも、発表会では堂々とした演技が見られました。なによりも室町時代の人々の笑いを共有できたのがよかったです。



「芦屋避難シミュレーション」 中間報告会 ボランティア部・数理科学研究部

『伝えて繋げる』高校生が伝える防災訓練の大切さ～阪神・淡路大震災から東日本大震災そしてこれから～と題し、「芦屋避難シミュレーション」を構造計画研究所と連携して作成しました。部員全員で芦屋市内を歩き災害時・避難時に必要な道の情報も確認しました。

学校周辺の自治会(今回は宮川町)の皆様にも、今後のシステム充実のためにご意見をいただく機会として、10月28日(水)、大講義室で中間発表会を実施しました。多数参加してください、シミュレーションの画面を熱心に見ておられました。当日は、「ぼうさい甲子園の審査」も兼ねて、毎日新聞社も取材にいられました。地域の方も「有意義な報告会であった。今後とも連携をとっていきたい」と言われました。



芦高から世界の舞台へ!

三原舞依さん(1年次)

私は浅田真央選手の演技に憧れて、フィギュアスケートを始めました。今シーズンの大会は、全日本ジュニア、ジュニアグランプリファイナル(ジュニアの今シーズン世界上位6人が参加)に出場します。頑張りますので、応援よろしくお願いします。



行事予定

- 12/4日(金) 第2回学校評議員会
- 5日(土) 土曜日勉強会
- 9日(水)~15日(火) 12月考査
- 12日(土) 土曜日勉強会
- 15日(火) 防災リーダー引き継ぎ会
- 17日(木) 保健講話
- 18日(金) カウンセリング
- 24日(木) 全校美化
全校集会

